

CADEWA Smart V2.0








～設定編～

目次

CADEWA Smartのシステム初期値を設定してみましょう

1. システム初期値を設定してみましょう
 - ・ 設定を起動する
 - ・ システム設定
 - ・ 操作設定
 - ・ 表示
 - ・ バックアップ
 - ・ その他
 - ・ 設定の保存
2. 図面毎に持っている情報を設定してみましょう
 - ・ 図面・ビュー管理
 - ・ 設定の保存
3. 環境を退避し、他のマシンで復元してみましょう
 - ・ 環境の退避
 - ・ 環境の復元

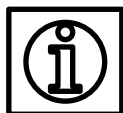
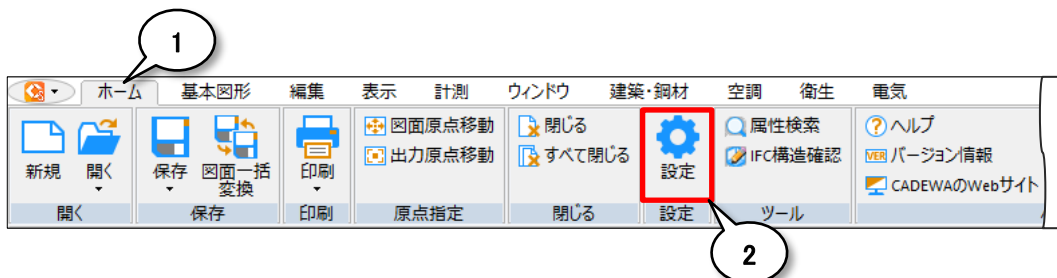
マウスの使い方

- | | |
|---|-----------------------------------|
|  | …指示位置をクリック（左クリック）します。 |
|  | …指示位置をマウス右ボタンでクリックします。 |
|  | …指示位置をダブルクリック（左2回クリック）します。 |
|  | …マウスを表示位置に近づけます。 |
|  | …[Ctrl]キーを押しながらクリック（左クリック）します。 |
|  | …[Shift]キーを押しながらクリック（左クリック）します。 |
|  <p>右ドラッグマウス移動</p> | …マウス右ボタンをクリックしたまま移動します。 |

1 システム初期値を設定してみましょう

➤ 設定を起動する

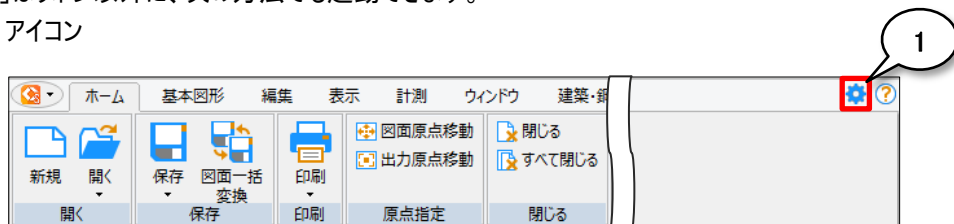
リボンの「ホーム」から「設定」をクリックします。



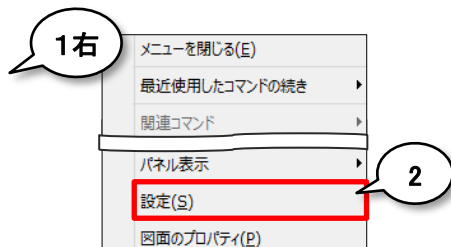
「設定」の起動方法

「設定」はリボン以外に、次の方法でも起動できます。

- ・ アイコン

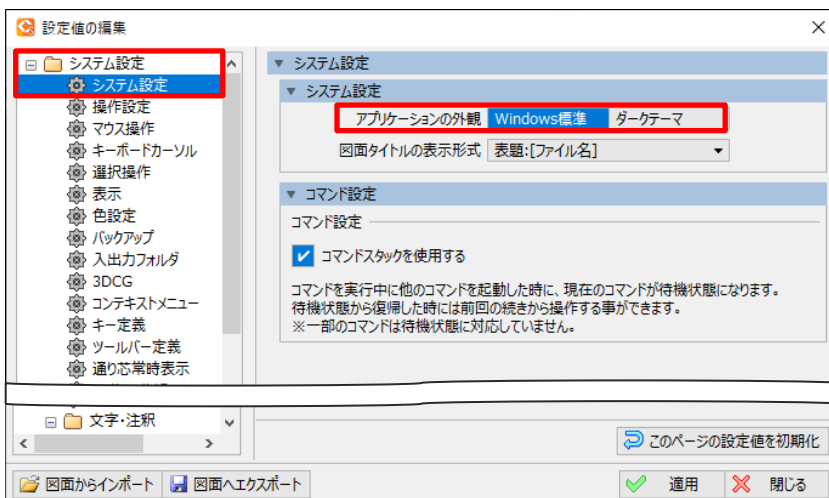


- ・ コンテキスト



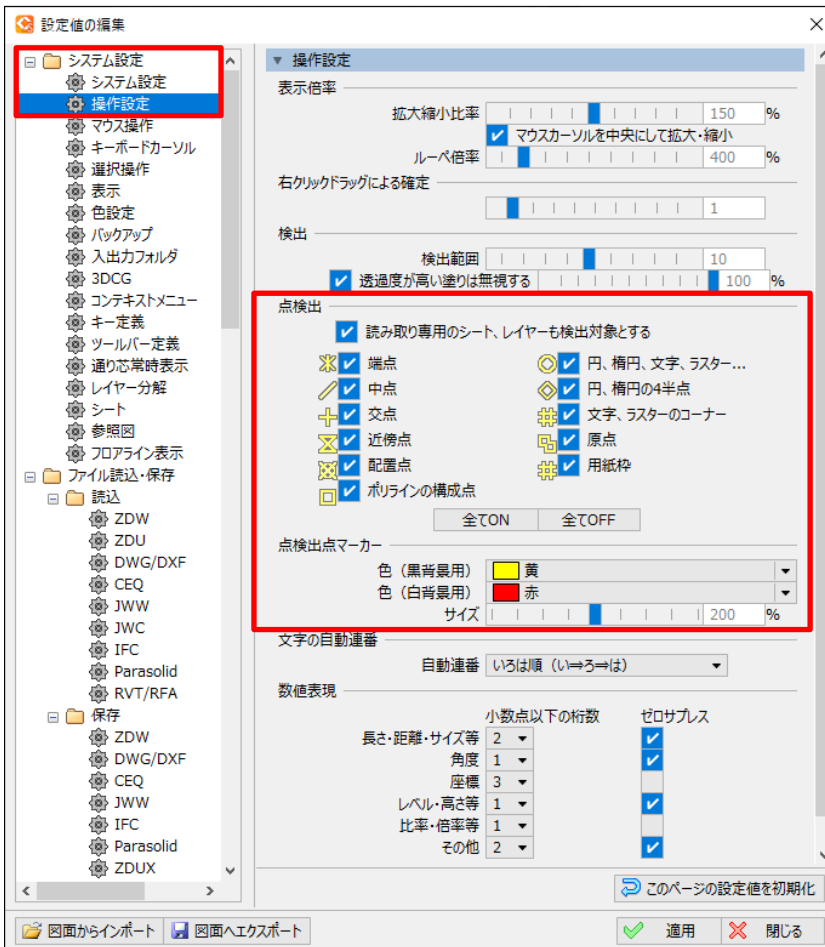
➤ システム設定

ツリーの「システム設定」からメニューの色を選択できます。



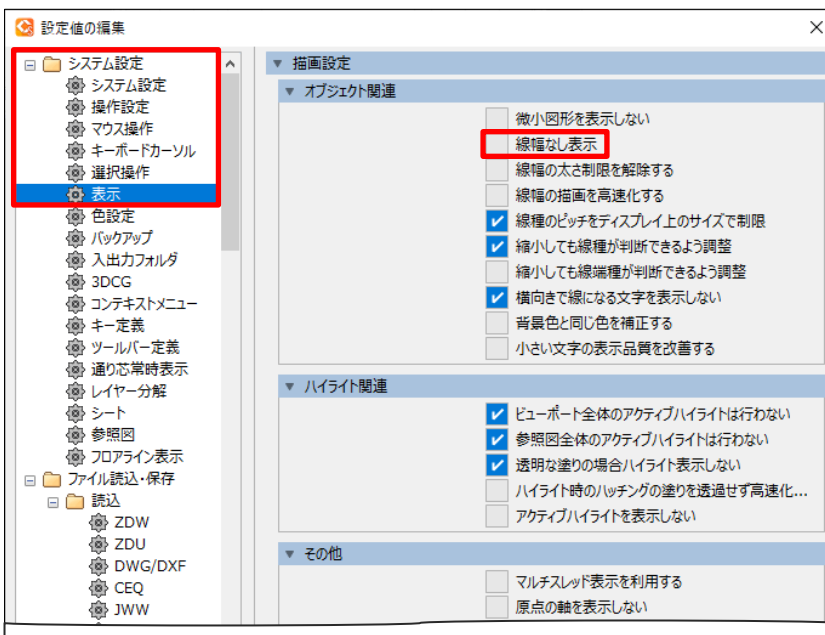
➤ 操作設定

ツリーの「操作設定」から検出できる点を確認、設定します。
検出マーカーの色やサイズも設定できます。



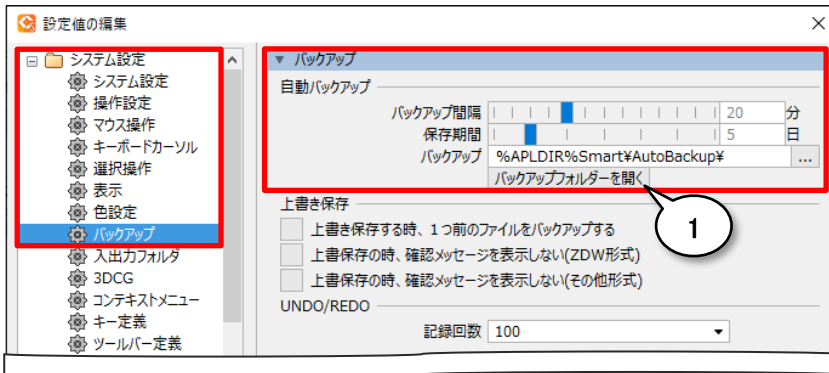
➤ 表示

ツリーの「表示」から「線幅なし表示」をONにすると作画した線幅を無視して最細で表示されます。



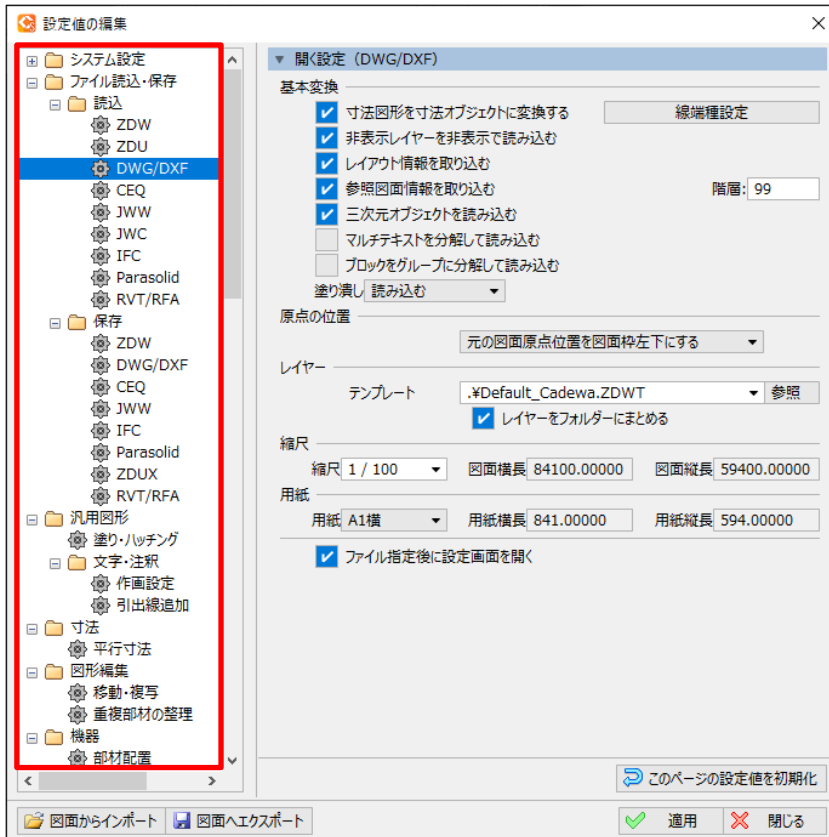
➤ バックアップ

ツリーの「バックアップ」から自動的にバックアップ保存する間隔と保存期間を設定できます。
バックアップ図面を探す際は、「バックアップフォルダーを開く」ボタンをクリックします。



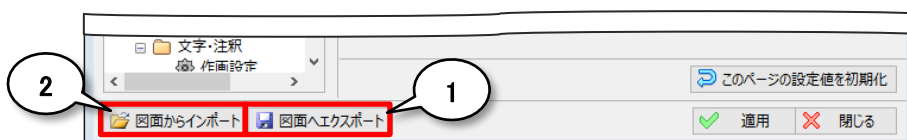
➤ その他

その他、各コマンドの初期値なども設定できます。



➤ 設定の保存

「設定」した内容は「図面へエクスポート」することができます。
エクスポートした設定は「図面からインポート」で呼び出すことができます。



ただし、次の設定は保存されませんのでご注意ください。

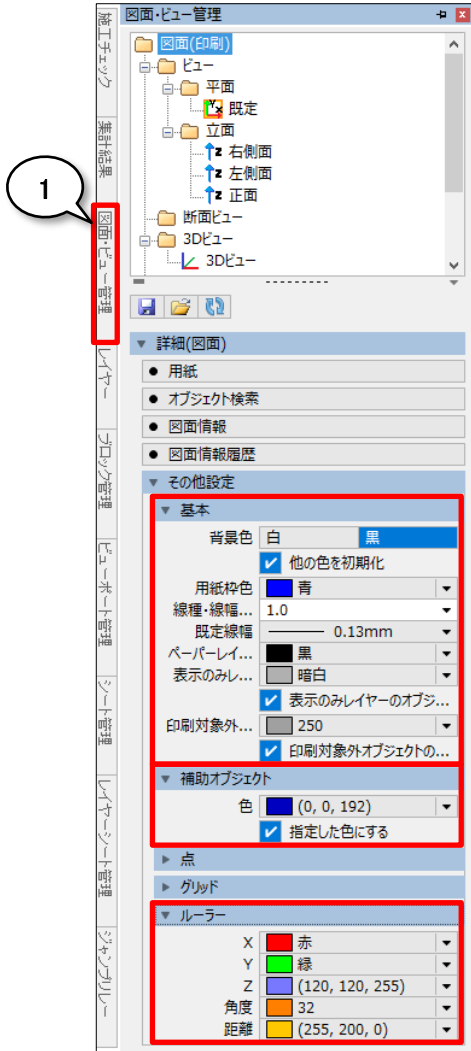
- ・システム設定
- ・ツールバー定義

図面毎に持っている情報を設定してみましょう

➤ 図面・ビュー管理

左の「図面・ビュー管理」タブを選択します。

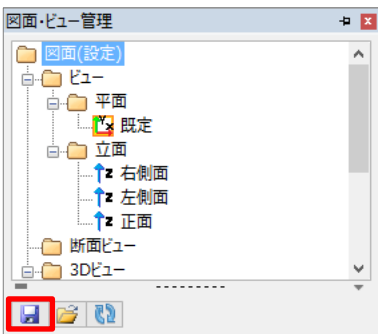
図面の用紙サイズ、スケールだけでなく、背景色や表示のみレイヤー色、補助オブジェクト表示色、ルーラー色などは図面の中に保存されます。



- ① 基本
背景や表示のみレイヤーなどの表示色を設定します。
- ② 補助オブジェクト
補助オブジェクトの表示色を設定します。
- ③ ルーラー
ルーラーの表示色を設定します。

➤ 設定の保存

「図面・ビュー管理」で設定した内容は、テンプレートへ保存することができます。



テンプレートとして保存可能な項目は下記になります。

- ・フロア
- ・ペーパーレイアウト
- ・シート
- ・色定義
- ・線幅定義
- ・ハッチングスタイル
- ・ビュー
- ・レイヤー
- ・印刷環境
- ・線種定義
- ・文字スタイル
- ・システム設定

新規図面作成時にテンプレートファイルを読み込む項目を選択できます。

3.

環境を退避し、他のマシンで復元してみよう

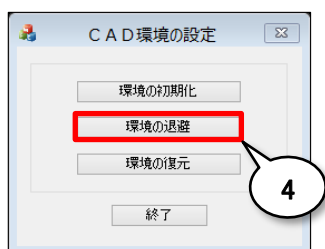
➤ 環境の退避

設定した環境を退避します。

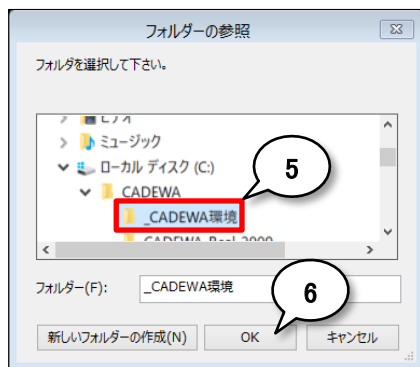
CADDEWA Smartを終了し、「CAD環境の設定」を起動します。



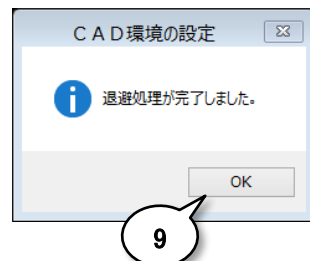
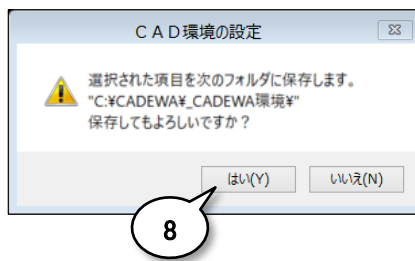
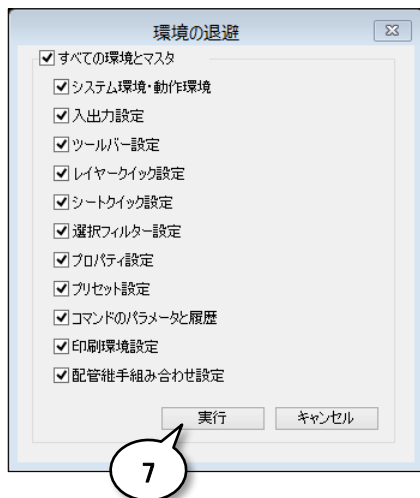
「環境の退避」を選択します。



保存先を選択します。

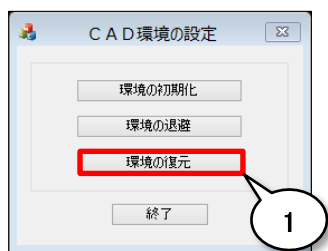


保存する環境を選択します。

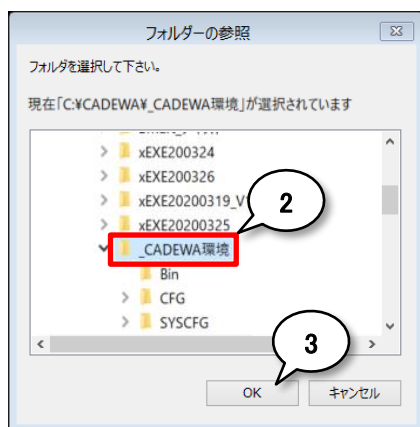


➤ 環境の復元

保存された環境を復元します。



環境が格納されたフォルダーを選択します。



復元する環境を選択します。

